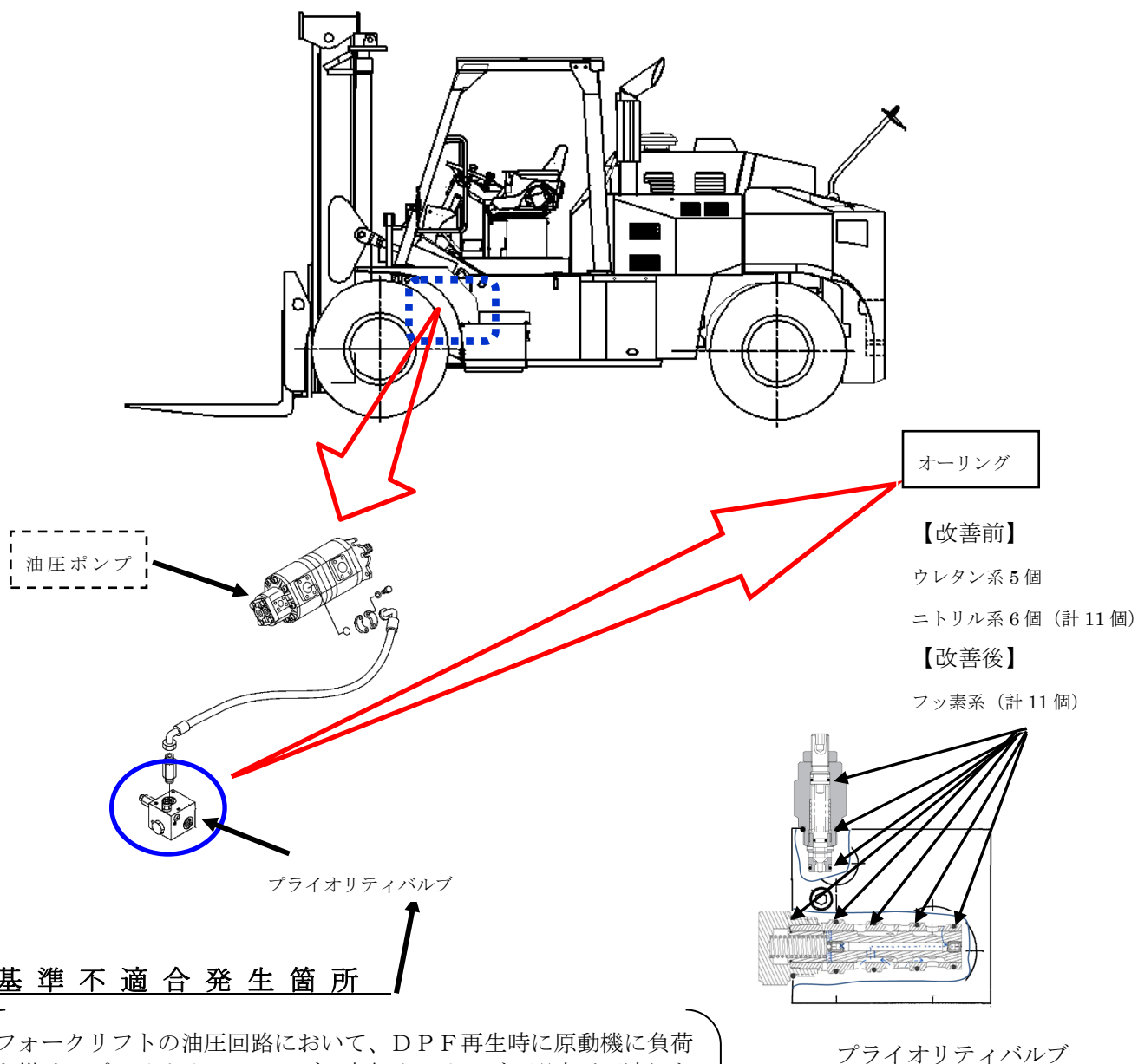


改善箇所説明図



基準不適合発生箇所

フォークリフトの油圧回路において、DPF再生時に原動機に負荷を掛けるプライオリティバルブの内部オーリングの選定が不適切なため、作動油温度により熱硬化して当該バルブのスプールが正常に作動なくなることがある。そのため、油圧ポンプに異常高圧が掛かり、油圧ポンプに亀裂が生じ、最悪の場合、当該ポンプから作動油が大量に漏れるおそれがある。

改善内容

全車両、プライオリティバルブのオーリング一式を対策品に交換すると共に、油圧ポンプを点検し、亀裂がある場合には、新品と交換する。

識 別

改善実施済車には、車体前面フロントカバー上隅の運転者席側に No.4430 のステッカーを貼付ける。

注： は、交換部品を示す。
 は、状況により交換する部品を示す。